

『 クラブ選手権予選 』 競技規定

期 日 : 令和5年 8月 27 (日)
場 所 : 安達太良カントリークラブ

1. ゴルフ規則 : JGA ルール及びこの競技のローカル・ルールを適用する。
2. プレーの条件 : 18 ホール・ストロークプレー オール・ノータッチ
3. 使用ティ : チャンピオンティ 黒マーク使用
4. 順位の決定、また予選の通過 :
予選の通過は上位 16 名とし、メダリスト並びに 16 位がタイの場合はサドン
ディスプレイオフで決定し、使用するコースは NO. 1、NO. 2、NO. 3~とする。
その他の順位の決定は、18 番からのマッチングスコアカード方式を採用する。

< 実施細則 >

1. 選手はスタート時間 10 分前までには必ず各スタートホールティイングエリア周辺に
待機すること。(マーカーの指定、競技方法の説明をします)
2. スタートのティアップ順は組み合わせのとおりとする。
3. 本競技は次打者マーカー制とする。
4. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときはティイングエリアで
口頭により告知する。
5. 競技の終了は、ボードに競技委員会のサインが記入された時点をもって成立とする。
6. 競技委員がいなかったり、すぐに裁定する事が難しい場合の為、キャディマスター室
担当者を競技委員として委任する。(競技委員長)

< ローカル・ルール >

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。また、1 番左、6 番グリーン
奥、10 番右、11 番左、14 番グリーン右奥にある白杭は、ライン OB とする。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示し、プレー禁止とする。
3. コース内の池は全てレッドペナルティエリアとし、赤線をもってその限界を標示する。
4. 電磁誘導カート用の 2 本の人工の表面をもつ軌道は、全幅をもってカート道路とみ
なす。球がこの間に止まった場合、競技者はゴルフ規則 16. 1a の救済を受けなければ
ならない。このローカルルールの違反の罰は 2 打。
5. ホールとホールの間での練習を禁止する (チップングも含む)。
6. 樹木保護の為の巻き網、支線、支柱は動かさない障害物とする
7. スコアカードの提出はエリア制とし、そのエリアから出た時点でスコア提出とする。

クラブ選手権予選は全組セルフプレーとなります。

スタート組合せ表

OUT スタート

No	時間	氏名 A	HC	氏名 B	HC	氏名 C	HC	氏名 D	HC
1	7:37	加藤 隆※	3	中野 憲夫	9	渡邊 浩二	9	本田 博	15
2	7:45	山本 進	1	菅野 与示	9	佐藤 忠信	10	岩谷 健央	14
3	7:52	菅野 直樹	5	高橋 弘	8	笠井 肇	10	富永 一宜	13
4	8:00	鈴木 陽介	6	佐藤 秀行	8	黒澤 裕二	11	吉田 良一	12
5	8:07	本田 心平	7	宗形 道夫	7	岩谷 実智雄	11	松本 善幸	11
6	8:15	渡辺 正則※	3	佐藤 央也	7	西川 祐介	11		

IN スタート

No	時間	氏名 A	HC	氏名 B	HC	氏名 C	HC	氏名 D	HC
1	7:37	大槻 栄二※	3	山田 勇太	9	藤井 利則	9	菱沼 一郎	14
2	7:45	丹野 聡	2	桑折 義行	9	安斎 友博	9	大谷 伸二	13
3	7:52	武藤 英二	6	佐藤 孝	8	千葉 晋二	10	菅野 恵美	13
4	8:00	高野 知典	7	佐久間 和弘	8	田邊 敏勝	11	野地 宏三	13
5	8:07	平栗 秀幸	7	黒須 誠	7	日高 有紀	11	須田 文夫	11
6	8:15	嶋原 功一	3	氏家 清※	10	古内 正浩	11	石崎 文男	11

※…本競技競技委員

ローカルルールひな型 K-2 の採用

本競技において以下の様にプレーのペースの方針を定め、該当した場合罰打がつきま
す。

- (1) プレーのペース : 先行組とミドルホール 1 ホール以上離れた場合。
- (2) ストロークのペース : プレーする順番になり何の障害もなくプレー出来る瞬間か
ら

40 秒を越えた場合。(遅い場合、各ストロークの所要時間の計測を始めます)

警告の上改善しない場合は、1 回目 1 打罰・2 回目 2 打罰・3 回目失格となります。

競技委員長